

稿 KŌCHŪ 虫

ヤエヤマクビナガハンミョウ与那国島の記録

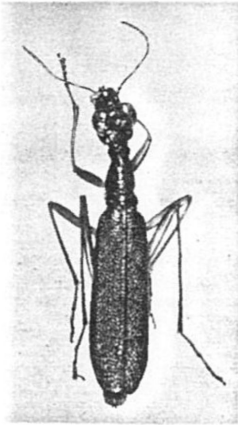
杉野 広一

ヤエヤマクビナガハンミョウ *Collyris loochooensis* KANO は従来、八重山諸島の石垣・西表両島に産することが知られていたが、筆者は与那国島での採集標本を持っているので報告しておく。

1 ex., 与那国島宇良部岳, 9. Ⅶ. 1973, 正木清採集

標本を恵与された正木清氏, 標本写真を写して頂いた石原俊雄氏に深謝する。

(〒663 西宮市上大市4-148)



伊豆神津島のクワガタ 2 種

藤田 宏

伊豆諸島のほぼ中央に位置する神津島からは、ノコギリ・コ・ミクラミヤマ・ネプト・チビの 5 種のクワガタが記録されている。

筆者は 1973 年、同島にて調査をされた高桑正敏氏の採集品より未記録と思われる下記 2 種を頂いたのでここに報告する。

1. ミヤマクワガタ

Lucanus maculifemoratus MOTSCHULSKY

1 合, 神津島返浜分岐点付近, 16. Ⅶ. 1973,

高桑正敏採集

ヤマグワの枯枝に止まっていたもの。

本種の伊豆諸島における記録は今までになく、今回の採集は大変興味深いことと思われる。写真から判るように、形態上も大肥の彎曲など従来のミヤマクワガタとは異なっており、将来別亜種になる可能性もあるという。

小型個体であり、かつ 1 合のみの採集なので、現時点ではこれ以上の考察は差し控えたい。

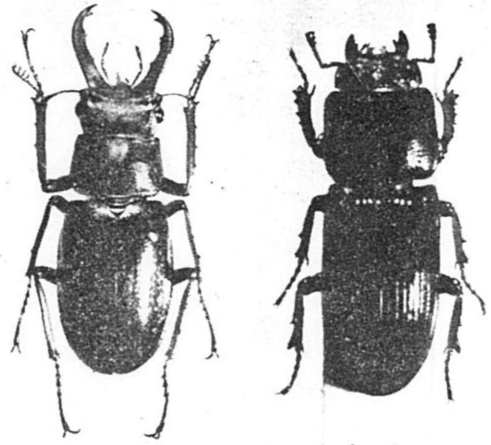
2. マメクワガタ *Figulus punctatus* WATERHOUSE

1 ex., 神津島返浜分岐点付近, 16. Ⅶ. 1973,

高桑正敏採集

タブと思われる太い伐採木上にて。

本種は 1972 年、御蔵島で発見され、伊豆諸島にも分布



左: ミヤマクワガタ 右: マメクワガタ

することが知られるようになったが、1973 年神津島にも採集された。

末筆ながら、貴重な標本を快く恵与下さった高桑正敏氏, 日頃より伊豆諸島のクワガタについて色々とお知らせ頂いている市川敏之氏に感謝したい。

(〒110 台東区台東2-29-6)

ジュウシチホシハナムグリの

奥多摩における記録

藤田 宏

ジュウシチホシハナムグリの *Paratrachius septemdecimguttatus* SNELLEN VOLLENHOVEN は比較的南方系のハナムグリで、分布は本州・四国・九州・屋久島とされている。

本州においては、主に紀伊半島以南にて得られており、それ以北では関東山地に沿って断片的にわずかな記録があるにすぎなかったが、最近、東京都下奥多摩でも本種が得られているこ

とは、一部の同好者により知られている。

同地における記録はまだ発表されていないと思われるので、筆者の手元にある記録を報告しておきたい。

1 合, 奥多摩御岳山, 27. Ⅶ. 1971, 下村徹採集

1 合, 奥多摩六石山, 7. Ⅶ. 1973, 深町宗通採集

1 合, 奥多摩六石山, 14. Ⅶ. 1973, 桑久仁雄採集

以上の 3 個体は、すべて黒地に乳白色の一定の紋をも

